

タンカン・
パッション
フルーツ

瀬戸内町 積 祥子さん(38歳) 富山県出身ターナー
イベント映像業界から南国の果物に感動し、農業に挑戦!

研修先

瀬戸内町営農支援センター

所在地及び連絡先

瀬戸内町嘉鉄1351-1

電話: 0997-72-1174

<研修作物>

ドラゴンフルーツ
パッションフルーツ
マンゴー
たんかん
野菜
(長ねぎ、玉ねぎ
キャベツ、
実えんどう)



<新規就農を志した経緯・背景>

- ・2019年にご主人の地元である奄美大島へ移住し、義両親が育てたタンカンやパッションフルーツ等の南国果物の旨さに感動して食べる喜びを知った。
- ・当初は、義両親の手伝いをしていたが、おいしい果物を義両親の代で終わらせてしまうのは悲しいと考え、もっとたくさんの人においしい果物を味わってほしいと思い就農することを決意した。
- ・本格的な農業経験はなかったことから、就農に向けて農業技術を習得することが必要と考え、島内の研修施設で研修生となった。

支援策の活用例

- ・就農準備資金を活用し、研修中の生活費、資材等を購入。

これまで苦労した点

- ・特にハウス内での夏場の作業は厳しかった。
- ・パッションフルーツの土づくりやハウス上での作業は、思っていた以上に重労働だった。

研修して良かった点

- ・農業の基礎知識の習得と作物の成長、収穫の喜びがあったこと。
- ・研修生仲間を中心に、若い農業者グループを結成できたこと。
- ・行政や関係機関との連携構築ができたこと。
- ・農業を始めたことで新しい発見や感動を味わえたこと。

就農に向けた今後の目標

- 【研修期間】(令和5年7月~令和6年6月)
- ・土づくり、苗づくり、挿し木2,000本
 - ・果樹の基礎講座、パッションフルーツの栽培技術研修、先進地研修、各種講習会等への参加。
 - ・青年就農計画作成中。

【就農後】(現在)

- (令和6年7月~)
- ・タンカン45a承継開始
 - ・パッションフルーツ(センター貸与施設4a)
 - ・ドラゴンフルーツ導入予定(4a)
 - ・ネット販売開始中
 - ・屋号「のどまる農園」Instagram、食べチョク開設中。

就農を目指す方へのアドバイス

- ・農作業は一人が多いが、周りの人や横とのつながりを大事にしながら、楽しんで農業をしてほしい。
- ・私自身、SNS等を開設し販売を始めたが、市場評価がダイレクトにくるので達成感ややりがいを感じることができる。